

令和6年4月15日

松江市議会議長 吉金 隆 様

会 派 名 日本共産党松江市議団

経理責任者名 たちばな ふみ

令和5年度政務活動費収支報告について

松江市議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項に基づき、別紙のとおり令和5年度政務活動費収支報告書を提出します。

令和5年度政務活動費収支報告書

会派名 日本共産党松江市議団

1 収 入

政務活動費 360,000 円

2 支 出

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
研 究 研 修 費		
調 査 費		
旅 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
広 報 費		
広 聴 費	422,151	市議団ニュース印刷代 市議団ニュース新聞折込料
合 計	422,151	

3 残 額 0 円

令和5年度 政務活動費使用簿 (会派)

管理番号		
使途項目	広報費	
使途内容	広報費 (市議団ニュース印刷代及び折込料)	
調査年月日 (購入年月日)	令和6年3月13日(水) ~ 令和6年3月22日(金)	
政務活動費 支出額及び充当額	【項目別支出内訳】	支出額
	研究研修費	円
		円
		円
		円
	調査費	円
		円
		円
		円
	旅費	円
		円
		円
		円
	□資料作成費・印刷代	136,480 円
	□資料購入費・折込料	322,531 円
		円
	■広報費	円
		円
	□広聴費	円
合計額	459,011 円	422,151 円
備考	按分率91.97%	

(注意)

研究研修費、調査費、旅費、広報費(広報活動)、広聴費(意見聴取会)等に係る経費の場合、備考欄に参加議員名を記入すること

会派名

【日本共産党松江市議会】

令和6年3月発行 共産党市議団会報 按分率積算

(単位: cm²)

【全体】	縦		横		
片面	36.4	×	25.7	=	935.48
			面		
全面	935.48	×	2	=	1870.96 ア

【除外】	縦		横		
A	6.8	×	9.2	=	62.56
B	4.3	×	7.3	=	31.39
C	5.3	×	5.3	=	28.09
D	5.3	×	5.3	=	28.09
		×		=	0
		×		=	0
除外計					150.13 イ

対象計(アーイ)	1720.83 ウ
按分率(ウ/ア:単位%)	91.97% エ
参考:除外分(会派負担分)按分率(100-エ)	8.03%

【積算】

項目	事業者	請求額	政務活動 費 充当分 (91.97%)	対象外 (8.03%)
印刷費	(株)プリントパック	136,480	125,520	10,960
折込料	(株)山陰中央新報セー	322,531	296,631	25,900
計		459,011	422,151	36,860

領收書

2024年03月13日

日本共産党松江市議団 御中 橋ふみ 様

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
下記の金額正に領収いたしました。
何卒よろしくお願い申し上げます。

株式会社プリントパック

T 617-0003

京都府向日市森本町野田3

TEL 0120-977-920

FAX 075-935-6890

お支払条件 クレジットカード

納品場所 二指定場所

御請求金額 136,480円 (税込)

納品期日 4営業日

[illegible]

特記事項

※クレジットカード決済の場合には、金銭または有価証券の受領事実がありませんので、表題が「領収書」となっていますが、

印紙税法基本通達第17号の1文書には該当しません。

※5万円を超えていても収入印紙は貼付されません。

領収書貼付用紙

使 途	広報 (市議団ニュース 新聞折込料)
【貼付欄】	

領 収 証

No.015546

2024年 3 月 25 日

日本共産党 松江市議団様

金 額	百万	千	円
	4	32253	1

但 3/24 付 折込料

上記金額正に領収致しました

☐現金
☐小切手
☐相 殺
☒振 込

内 訳

税率	税抜金額	293210
10%	消費税額	29321
税率	税抜金額	
8%	消費税額	

(株)山陰中央新報セールス

☒本 社 〒690-0047 島根県松江市様
 TEL0852-25-4008(代) FAX0852-25-4009
☐浜田営業所 〒697-0006 島根県浜田市本所
 TEL0855-23-4616(代) FAX0855-23-4617

登録番号

受領者印

2023.6 3×50×60

(注意)

- この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
- 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

会派名 【日本共産党松江市議団】

領収書貼付用紙

使 途

【貼付欄】

ご利用明細

ただいまのご利用明細をお確かめのうえ大切にお持ち帰りください。なお、裏面のご案内をあわせてご覧ください。

年 月 日		毎度ご利用いただきありがとうございます。	
06-03-22			
取扱店番	機番	受付番号	取引
0001	040	3247	
お取引内容			
お振込			
銀行番号	支店番号	口座番号	
0167	0001	[REDACTED]	
お取扱紙幣	お取扱硬貨	お取引金額	
万円 5千円 千円		¥322531	
銀行使用欄	時刻	お取引後の元帳残高	
002036	1716		
手数料		¥110	
[REDACTED]			
カ)サンインテュウオウシンホ°ウセールセンター様へ			
ニホンキョウサントウマツイシキ°タン様から			
[REDACTED]			
通番000365			

山陰合同銀行

CD 6-14C 30.02% (K)

ご利用明細

ただいまのご利用明細をお確かめのうえ大切にお持ち帰りください。なお、裏面のご案内をあわせてご覧ください。

年 月 日		毎度ご利用いただきありがとうございます。	
06-03-22			
取扱店番	機番	受付番号	取引
0001	040	3247	
お取引内容			
お振込			
銀行番号	支店番号	口座番号	
0167	0001	[REDACTED]	
お取扱紙幣	お取扱硬貨	お取引金額	
万円 5千円 千円		¥322531	
銀行使用欄	時刻	お取引後の元帳残高	
002036	1716		
手数料		¥110	
[REDACTED]			
カ)サンインテュウオウシンホ°ウセールセンター様へ			
ニホンキョウサントウマツイシキ°タン様から			
[REDACTED]			
通番000365			

山陰合同銀行

CD 6-14C 30.02% (K)

(注意)

- この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
- 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

会派名

【 日本共産党
松江市議団 】

市民の命 くらし まもる

原発のない安全安心の松江へ

元日に能登半島地震が起きました。半島の先端にある珠洲市は松江市と姉妹都市でもあり、被災された皆さんの様子は、他人事とは思えず胸を痛めています。私たち共産党市議団は、2日から救援募金を訴えるとともに、「同じような地震が松江であつたらどうしたらいいか」市民の皆様の不安にこたえて「能登半島地震の教訓学び備えを」と市議会で論戦しています。

能登半島にも原発があり、トラブルが相次ぎました。原発災害で「想定外」はあってはなりません。今年夏に島根原発2号機再稼働が予定されています。「再稼働ストップ」の声を一緒に広げましょう。

日本共産党 松江市議団

④ 4.3cm x 7.3cm



地震の翌日 街頭で救援募金を訴える市議団

能登半島地震に学び備えを

この度の能登半島地震では動かないはずの断層が動き、震度7の地震が起きました。志賀原発では「想定外」のトラブルが続出しました。自然災害はいつ起きるかわかりません。もしも島根原発で何かあったら「想定外だった」では済まされません。松江市議団の2月議会での論戦を紹介します。

地震の被害想定は適切か

松江市は鳥取沖合断層(96 km)による地震(M8.1)を最大地震と想定しています。しかしわずか6キロ先に宍道断層(39 km)があります。この2つが連動する危険を科学者は警告しています。2つの断層が連動した場合約140kmになります。能登半島地震は想定しない断層の連動が起きました。最大140キロの断層が動く想定で防災対策をたてるべきです。

災害対策・家屋の耐震化

倒壊家屋が多かった能登半島地震、松江市の耐震化率は78%。本庄や美保関などは耐震化計画の中でモデル地域になっています。松江市には耐震化診断補助金と耐震改修補助金があります。専用窓口をつくり、いっせいで診断を行い、改修補助を大幅に上げることなどを求めました。

災害備蓄品について

能登半島地震では備蓄していた食料が1日でなくなりました。被害想定や備蓄場所の検証が必要です。現在支所や公民館には水・ビスケット・アルファ化米が備えてありますが、備蓄倉庫の有無などによってベッドや間仕切り・マット等の有無・テントやベッドや食料は総合体育館やちとせ八束などに集中備蓄されており、分散すべきと見直しを求めました。



市議会議員(代表)

舟木 けんじ

市議会議員(幹事長)

たちばな ふみ

⑤ 6.8cm x 9.2cm

島根原発2号機再稼働やめよ

能登半島で震度7の地震がおきた震源地には志賀原発があります。当初「異常なし」としていましたが次々に重大なトラブルが明らかになりました。また、この度の地震では家屋倒壊が多く起こりました。避難道路も多くが寸断され、空港には地割れが起き、海岸は隆起するという陸路、海路、空路が断絶し、救助もままなりません。もしこのような大地震と原発災害との複合災害が起きた場合、「屋内退避」はできず、「30 分圏外への自家用車での避難」はできず「段階的避難」は不可能です。今の「避難計画」に実効性がないことは明らかになりました。

市民の命がかかっている時に「想定外」はあってはなりません。市長は再稼働同意を撤回すべきです。

政府交渉

国に要望を届けました



共産党市議団は、10月25日、県内の県議や市議と共に国会に行き、国の省庁と交渉しました。主な内容は①原発問題、②農業問題、③子育て教育、④メガソーラー規制の問題です。

原発問題では、経済産業省資源エネルギー庁、原子力規制庁、内閣府などに対し、島根原発を含む全ての原発稼働を断念するよう要求しました。環境省と経済産業省に対しては、域外資本による大規模メガソーラー発電所計画について、地域住民の合意を得ないまま設置が進むことがないように法整備の必要性を申し入れました。

子育て・教育問題は文科省や厚生労働省に対し、子どもの権利を尊重し、お金の心配なく学べる社会をと訴えました。内容は▽学校給食費、教材費、制服代など義務教育は完全に無償に、▽就学援助制度の拡充、▽不登校支援、▽少人数学級、教職員定数改善、教職員の残業代支給、▽体育館エアコン設置やトイレの洋式化、▽学校トイレに生理用品、▽18歳まで子ども医療費を全国一律無料に、▽保育士の処遇と配置基準改善の9項目です。



.....実現しました.....



市議会議員
舟木 けんじ

◎ 5.3cm x 5.3cm

子どもの医療費中学卒業まで無料に

松江市は小学生以下の通院と中学生まで入院が無償でしたが、9月議会で2024年4月から新たに中学生の通院を無償化することになりました。党議員団が長年要望してきたものが実現しました。国や県に支援を求め「高校まで無償に」と求めました。

パートナーシップ制度スタート

島根県パートナーシップ宣誓制度が始まり、松江市も共に取り組むことになりました。共産党もこれまで要望してきたものです。松江市では市営住宅等で同性パートナーが同居できるようになりました。「“同性カップルがすでにともに生きている”ことを認め人権を保障するもの、よりよい制度運用を」と意見を述べました。



市議会議員
たちばな ふみ

◎ 5.3cm x 5.3cm

物価高騰 気候危機 対策は

2023年夏の暑さは126年の観測史上最高でした。温暖化の影響により、夏は猛暑、冬は暖冬でもドカ雪・極端大雪の危険が高まっています。党議員団は適切な行政の除雪対策とともに地域の生活道路や通学路等の除雪への協力を市民や民間企業にBCP策定などで促す必要があると示しました。

また夏の猛暑対策として▽公共や民間で涼しく過ごせる場所の提供や周知を、▽生活保護世帯のエアコン利用について実態調査、▽低所得世帯などにエアコン設置の補助、▽小中学校の授業や部活動、スポ少で「熱中症対策ガイドライン」を作り部活動の中止や適切なエアコン下での活動にきりかえること、▽早期の体育館へのエアコン設置を求めました。

総合体育館改修 市民の声は

昨年6月議会で議員団は「スポーツでの地域振興やササノオマジックのホームにという思いは理解するが、体育館を使用しない市民への説明という視点が欠けている」と指摘し「周辺部は適正化で慣れ親しんだ施設が閉鎖されている。市民アンケートや公聴会を行う努力を」と訴えました。11月議会には42億円余の予算が示され、議員団は「この間の市民への意見聴取は不十分。市民からは『応援したいけれど市民は物価高騰で苦しい毎日を過ごしている』『子どもたちの身近な学校体育館はエアコンもなく温水便座どころか洋式トイレすらない』との声があり市民合意は得られていない」として反対しました。



学校給食費を無償に

続く物価高騰で市民生活は苦しくなる一方です。全国では子育ての負担軽減が必要だとして給食費の無償化が広がっています。そんな中、松江市は、昨年9月から給食費を値上げしました。共産党は「松江市総合計画『ここに生まれてよかった ここで育ててよかった』松江のために、教育費負担を減らすどころか増やす施策は方針に逆行するのではないかと。せめて第3子から無償に、との声が高まっている」として、保護者負担の軽減と給食費の無償化を改めて求めました。

不登校対策「誰一人取り残されない学びの保障」を

不登校数が過去最高となり、相談・指導等を受けていない小中学生は全国で4.6万人。昨年3月に文科省は『誰一人取り残されない学びの保障にむけた不登校対策』(COCOLOプラン)を発表。松江市では不登校児童生徒502人のうち33%にあたる166人が相談・指導等を受けていないと指摘し総合的な支援策を求めました。

ガス事業民営化急ぐな

昨年8月に市長は市営ガス事業の民営化方針を発表しました。突然の発表で関連事業者の多くから困惑の声が上がり陳情もありました。市民説明もされていませんでした。共産党市議員団は9月議会で市民合意ない拙速なものだと主張しました。

継続審査となった11月議会では「関連事業者が引き続き事業を継続できるかといった不安や、市民の料金高騰への不安は払しょくできない」と譲渡先の選定委員会条例に反対しました。

子どもたちにもう一人保育士を

送迎バスでの園児置き去りや虐待問題などが相次ぎ、全国で「子どもたちにもう一人保育士を」との声がひろがりました。国の保育士配置基準は75年間変わっていません。災害時に「国の基準では子どもの命と安全を守れない」と保育士や保護者の声を届け、保育士一人当たりの子どもの数などの基準、職員の処遇改善、発達に心配のある子どもに丁寧な保育を求めました。

不適切保育から子どもを守る

保育所等での不適切保育について市民からの訴えがあり質問しました。一般監査で認められた4つの事実は、厚労省『手引き』に示された不適切な行為に該当する可能性が極めて高く、「不十分な監査と疑われかねない」「再度検証を行い、説明責任を果たし、子どもと保護者のケアについて園側の真摯な対応が必要」と指摘し、市の対応を求めました。

子どもたちが行きたくなる学校へ

子どもたちが過ごしやすい学校環境になるよう、これまで議員団は「トイレの洋式化・男子トイレの個室ふやして」「トイレに生理用品常備を」「教室や体育館にエアコン設置を」「性の多様性認め、制服を選ぶように、体操服の自由な活用」など環境の改善を求めてきました。また全国でプールの校則の見直し広がる中、どのように時代にあったものに変えるのか、そして子どもや保護者の意見を反映するのが「子どもたちに校則や学校の決まりは変えられる」と示すべきと教育委員会に質しました。

学校トイレに生理用品を

コロナ禍で生理用品が適切に買えない実態が全国的に明らかになり、党議員団はジェンダー平等・女性の生涯にわたる健康と権利のために「公共施設や学校トイレに生理用品の常備を」と訴えてきました。市民の声や議会質問をうけ、昨年2月から公共施設のトイレに生理用品が常備されるようになりました。議員団は新婦人松江支部が市内の小中学生338人から得たアンケート結果も示し「200人の子どもたちがトイレにがあると安心して学校にいけると言っている」と声を届け、改めて学校トイレに生理用品の配備を求めました。

命、くらし、人権まもる松江市へ 共産党市議員団の議会論戦